学校だより

行 発

> 学校教育目標 自ら学び 心豊かで

真和志中学校

與那覇 覚

たくましく生きる

生徒の育成

おめでとう

新任職員の紹介

校長:與那覇 教頭: 泉 健: - 良ß 健史

数学: 笠原 上里

昌嗣 英語:中村 文彦 宮城真由美

保体:宮井 美術: 吉 見 司書: 我那覇僚子

用務:上原



基道

綾乃

4月行事予定

9日(月) 新任式・始業式

10日(火)入学式

11日(水) 新入生ガイダンス 12日(木) 生徒会オリエンテーション

13日(金) 身体測定

視力検査

17日(火) 全国学力調査

18日(水) 三者面談(~20日)

19日(木) 尿検査(~20日) 23日(月) 火災避難訓練

26日(木) 心電図検査(1年)

皆さん一人ひとりが新れ年度を迎えるにあたり、 張るぞ」という気持ちに な決意や目標を掲げて「頑皆さん一人ひとりが新た なっていることでしょう。 めでとうございます。新みなさん、進級・入学お真和志中学校の生徒の う 様 に、 、

―よさや可能性を伸ばそう― す。ここで言う「花」とは あり」と言う言葉がありま あり

る場が沢山あります。行校には,その花を咲かせじものはありません。学 なにより一番身近なのは 事や部活動など色々です。 さや可能性のことです。 なさんが持っているよ 誰一人として同 花の色や形が違

トしました。三十年度一学期が

三十春年休

休み

が終

いわり、

平

成

がスター

めみ

るよさや可能性を精一杯 徒一人一人が、持って うか、真和志中学校の とを忘れてはいけません。 望の花」を心に咲かせるこ 良い自分になるために「希 「人それぞれに花あり」ど そして、何よりもより 生

新しい知識や考え方を吸い。学級のみんながそれが一つに集まるとせそれが一つに集まるとせそれが一つに集まるといを生かし合ってみごといを生かし合ってがあれるがです。 がを生かし合ってみがとれい。学級のみんながそれが一つに集まるといです。 に咲き誇るんです。学級の仲間とお互いを生かし合ってがあるといる。 げる様に日々の学習か こから水や養分を吸てほしいです。花が 花が咲 い根か 6 上

咲かせて下さい。

れ、「生徒が進んで通い、者・地域の皆様に信頼さ理念として、生徒・保護 す。 ごあいさつを申し上 達成に向け全職員一丸と 校」づくりを目指し、その地域の皆様に開かれた学 保護者が安心して通わせ、 喜びと重責を感じている 本校に勤務できることに覚です。歴史と伝統ある 長に就任しました與那覇す。四月一日付で本校校 ところです。 さて、 して、生徒・保護私は学校経営の げ さ護の

層、盤石な実践になろう添えをいただけると、一域の皆様のご理解とお力ます。そこに保護者・地 校生活を送ることが出来描きながら、充実した学訓が目指す生徒像を思い校訓があります。この校 ちのより良い自かと思います。 力し活動できるよう、 づいた様々な学び、 ために、豊かな体は よう支援を行ってまい 地域が できるよう、学校 明朗」というすば くお願い致します。 より良い自己実現 相互に連 豊かな体験に 理解とおカに保護者・地のことが出来ることが出来ることが出来ることがのといり らし

く輝く大輪の花束となれ豊かな花を咲かせ、美一伸ばし、それぞれに個性 るよう願っています。 美個 し性

地

護者の皆様 任 真和志中学校には

学校だより題字 「じりつ」に込めた願 (1

す

いという願いから題字を選定しました。知・徳・体己実現を図るための「じりつに向けた力」としてほし のバランスのとれた生徒の育成という教育目標に繋 の意味をもち、 ていきます。題字の「じりつ」は「自律」「自立」の二つ して多くの知識を学び、豊かな体験活動を繰り返す ことで集団生活の中で大切な様々な知恵を身につけ 生徒たちは、 この題字と致しました。 中学校での学びを、将来より良い自 義務教育最後の三年間で、 授業を通